

日本博を契機とした

障害者の文化芸術



佐久田祐一「パリーシリーズ」

プロジェクト アート・ハル in九州

PROJECT 1

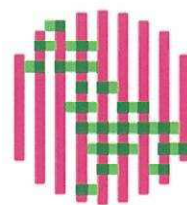
ART BRUT CREATION NIPPON in NAGASAKI

会場：長崎県美術館 県民ギャラリー（入場無料）
登利亭 国見店（2,000円）

2020.9.17(木) → 26(土)

- 1 アール・ブリュット・日本人と自然 in九州
- 2 障害者による舞台芸術「ウェブ配信」
- 3 「農×福×食」九州の食を味わうイベント

日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル in 九州
日本の食の豊かさ、おいしさを、障害者の視点とともに国内外に発信



PROJECT 3 「農×福×食」

九州の食を味わうイベント

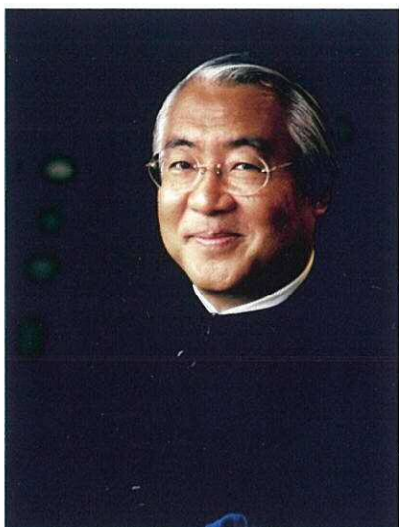
服部幸應氏と服部栄養専門学校シェフたちにご協力いただき、
長崎の障害福祉サービス事業所でつくられた食材を使った特別メニューをつくりました。
服部幸應氏の講演と、その食事を味わっていただくイベントです。ぜひご参加ください。

日時：2020年9月21日（月・祝）11:00～13:30（受付開始 10:15）

会場：登利亭 国見店（〒859-1325 雲仙市国見町多比良戊291-1）

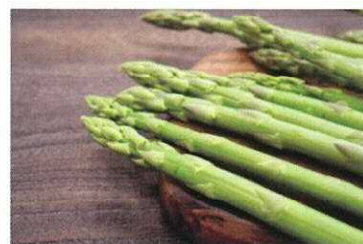
参加費：2,000円（食事代込）定員：50名（先着順・要予約） ※手話通訳あり

写真はイメージです



講演「食は文化」
服部幸應

(学)服部学園 服部栄養専門学校 理事長・校長



長崎の食材を使った特別メニュー
(メニューの詳細はお楽しみに！)

来場者へのお願い

- ・来場前に、厚生労働省開発の新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）を各自のスマートフォン等にインストールし、ご利用ください。
- ・体調不良（例：発熱、せき、咽頭痛、味覚障害などの症状）の方は、来場を控えてください。
- ・入場時に体温を測定させていただき、発熱があった場合は入場をご遠慮いただきます。
- ・当日はマスクの着用をお願いいたします。・大きな声での会話はご遠慮ください。
- ・申込の際にご記入いただいた個人情報は場合により、保健所等の行政機関による聞き取り調査等にご提供させていただく場合がございます。ご了承ください。
- ・アレルギー対応は致しかねます。

【お申込み方法】

裏面のQRコードもしくは申込書に記載のうえ、FAXでお申し込みください。

※感染対策のため、参加人数は、1組2名様までとさせていただきます。

※食事不要の方は含みません（例：介助者等）

※長崎県在住の方に限らせていただきます。

【申し込み締め切り】9月14日（月）必着

【お申込み先・問い合わせ先】

日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバルin九州ブロック実行委員会
(事務局：社会福祉法人 南高愛隣会)

TEL：0957-24-3600 FAX：0957-47-5033

<https://artbrut-creation-nippon.jp/2020kyushu/>

【主催】文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会、
2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた障害者の文化
芸術活動を推進する全国ネットワーク、
障害者の文化芸術国際交流事業実行委員会、
日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバルin九州ブロック
実行委員会
【共催】2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた障がい者の
芸術文化活動推進知事連盟、長崎新聞社
【連携】厚生労働省、障害者芸術文化活動普及支援事業連携事務局
(社福)グロー
【協力】一般社団法人障害者の食と文化活動推進研究会、朝日エール



JAPAN CULTURAL EXPO



文化庁

令和2年度日本博主催・共催型プロジェクト

PROJECT3 「農×福×食」

九州の食を味わうイベント参加申込書

FAX：0957-47-5033

令和 年 月 日

ご氏名	
同伴者の有無	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
同伴者ご氏名 [同伴者ありの場合のみ]	
代表者様ご住所	〒 市 町
代表者電話番号 [携帯]	
代表者メールアドレス	@
会場での配慮が必要な方は ご記入ください	

[申込方法]

下記のQRコードの申請フォームよりお申し込みいただくか、申込書をFAX（0957-47-5033）にてお送りください。

[申込×切]

9月14日（月）必着

※定員に達し次第、×切とさせていただきます。

参加申込の確定については、ハガキまたはメールにてお知らせ致します。

[お問い合わせ先]

日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル in 九州ブロック
実行委員会事務局（社会福祉法人 南高愛隣会 内）
〒854-0001 長崎県諫早市福田町357-15

TEL：0957-24-3600 FAX：0957-47-5033 Mail：unzen@airinkai.or.jp





日本博を契機とした

障害者の文化芸術フェスティバル

in九州

「日本人と自然」を障害者の視点を通じて世界に発信する、文化・アートの祭典

「日本人と自然」を障害者の視点を通じて国内外に発信する、文化芸術フェスティバルを開催します。障害者の芸術表現、そして障害者が自身の特性とともに生きる様には、日本人が縄文時代から持つ、四季折々の天然の色彩、音の風情を慈しむ心が強く滲み出ています。本フェスティバルは全国の50万人の関係者および厚生労働省と連携して、2020年から2年間かけて全国7ブロックで展開します。九州ブロックでは、歴史的な観光資源が数多く存在する長崎県長崎市を舞台に、本イベント最大規模の展覧会や障害者の舞台芸術をオンライン上で発信します。



PROJECT 2

障害者による舞台芸術 [ウェブ配信](#)



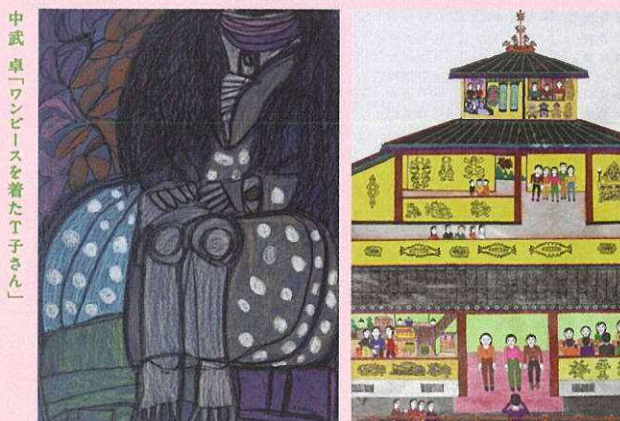
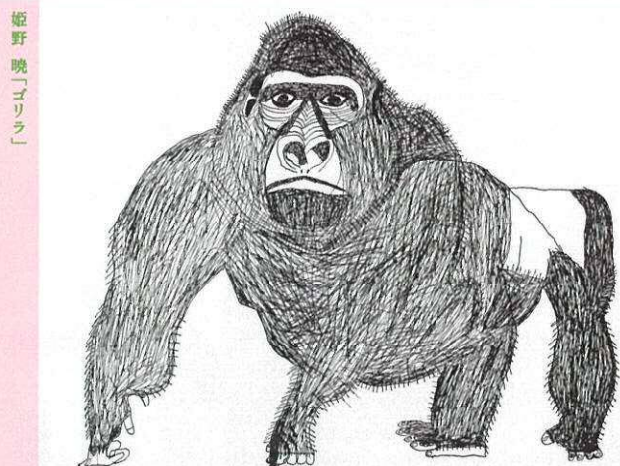
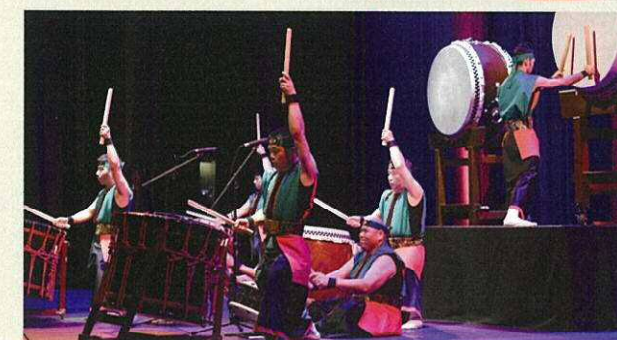
2020年9月19日(土) 13:30~15:00

告知URL: <https://artbrut-creation-nippon.jp/2020kyushu/>

国内外で高い評価と公演実績を有する、地元・長崎が誇る、知的障害者の和太鼓集団「瑞宝太鼓」の公演。オープニング・アフタートークあり

瑞宝太鼓：2001年の結成以来、「希望し、努力し、感謝して生きる」をテーマに、国内外を問わず演奏活動を行う。全国の少年院・刑務所での演奏や学校公演など、社会貢献活動も行い、人々に感動と生きる力を与え続けている。

・ウェブ配信専用インフォメーション(9月19日当日のみ)：0748-46-8100(社福 グロー)



PROJECT 1

アール・ブリュット -日本人と自然- in九州

2020年9月17日(木)~26日(土) 10:00~18:00

会場：長崎県美術館 県民ギャラリー全室(長崎市出島町2-1)

入場料：無料

出展作家：赤嶺勝郎・秋永 光・荒木聖憲・犬塚 弘・大隅隆広
加茂賢一・記 富久・喜舎場盛也・木村 茜・木村佑介・五井雅人
後藤春枝・齋藤 泉・坂口倫太郎・佐久田祐一・佐藤純二郎・城瑠那子
末廣大翔・田中康弘・田湯加那子・戸倉清志・富山健二・中嶋千晶
中武 卓・仁井将貴・西之原清香・姫野 暁・藤岡祐機・藤野友衣
曲棍智恵美・松本孝夫・松本寛庸・与那覇俊・CANKTLE

「日本人と自然」をテーマに全国の作品と九州の各地から選出された作品を展示。展覧会は、「アート日常一直線 生活環境 身の回りの世界」「線と色彩 跳び立つかたち 抽象 ストローク 点描」「いのちエネルギー 噴出 動物 人 植物」「遠くを見つめる視線 未来 過去 見知らぬ世界 宇宙 空想」の4つのエリアに分けて作品を展示する。

9月17日(木)11:00~12:00キュレーターによるギャラリートークあり

料理研究家 服部幸應 先生による講演等あり



PROJECT 3

「農×福×食」九州の食を味わうイベント

2020年9月21日(月・祝) 11:00~13:30

会場：登利亭 国見店(雲仙市国見町多比良戊291-1)

参加費：2,000円・要予約(食事代含む)

講演タイトル：「食は文化」

日本の食の豊かさ、おいしさを、障害者の視点とともに国内外に伝える「農×福×食」イベントを開催。長崎の障害福祉サービス事業所が生産する農作物、食品などの現場取材して、食材の魅力、食にまつわる思いを発信。料理研究家・服部幸應氏監修のもと、これらの食材を活かしたレシピを考案し、雲仙市の登利亭にて、講演会と実演会を実施する。



・お問い合わせ：0957-24-3600(社福 南高愛隣会)

障害福祉サービス事業所で飼育された対馬地どり(長崎県)

誰もが参加できるように

障害者の文化芸術フェスティバルは、障害の有無に関わらず誰もが楽しめるような取組をします。当日は来場者の滞在や鑑賞をサポートする窓口を設置するほか、様々な情報保障を行います。詳細は、ホームページに掲載しますので皆さまの来場をお待ちしています。

- ・手話通訳等の情報保障に関する事
手話や音声ガイドなどにより、それぞれのプログラムで情報保障を行います。
- ・車いす利用者の送迎対応
車いす利用者のために送迎車を準備します。運営時刻は追ってホームページに掲載します。
- ・ウェルカム電話、LINE
開催期間中、専用のお問い合わせ電話およびLINEを開設します。

Japan Cultural Expo Disabled People's Arts and Culture Festival

